

### 3. 売上金の使いみちについて

過去三年間にわたり実施しました東北の物産販売高校生プロジェクトに引き続き、販売による売り上げについては、被災し就学困難になっている高校生、及び、未来の高校生（現小中学生）が安心して学べる環境になるための一助として役立つことを願って、全額「東日本大震災子ども支援 ユネスコ協会就学支援奨学金」として役立ててもらうことにしました。

（この奨学金に関しては以下のユネスコ協会ホームページの抜粋で趣旨をご理解下さい。）

被災による経済的な理由で就学への支援が必要になった小・中学生は、約2万5000人（平成25年度）。「ユネスコ協会就学支援奨学金」は、震災で経済的に苦しい状況にある家庭の子どもたちを支援するための奨学金です。

- 対象者： 両親や保護者が健在でも、津波による家屋流失・損壊や収入減、原発事故の影響による避難などの理由により、著しく経済状況が悪化した家庭の中学3年生。
- 対象地域： 岩手県、宮城県、福島県の3県で自治体を特定して実施
- 支援金額： 原則毎月2万円(3年間)（給付）

※2015年3月現在「ユネスコ協会就学支援奨学金」の給付を受けている奨学生は、2,354名となっております。

### 4. 活動支援金（協賛金）に、ご協力いただいた団体・会合

岩見沢市役所	北海道教育庁空知教育局	北海道空知総合振興局
岩見沢市緑が丘地区 町会連絡協議会	岩見沢市駒沢町内会	岩見沢保健センター
岩見沢市教育委員会	岩見沢青年会議所	岩見沢地区消防事務組合
介護老人保健施設 ゆあみーる	岩見沢市地域包括 支援センター	岩見沢警察署親睦会
クピド・フェア	空知信用金庫	北海道労働金庫
ボランティア活動者交流会	岩見沢農業高等学校	岩見沢高等養護学校
岩見沢緑陵高等学校	岩見沢東高等学校	岩見沢市社会福祉協議会

全20団体・1会合